

行事／取組名称	君も物理チャレンジを!! 実験講習		
担当者	近藤泰洋 (JPhO) 他 7名 (千葉大学 6名、千葉市科学館 1名)		
開催日時・期間	平成 30 年 5 月 6 日、13 日、6 月 3 日、10 日	会場	千葉市科学館、千葉大学
主 催	千葉大学先進科学センター	後援	
共 催	物理オリンピック日本委員会、千葉市科学館		
協 賛			

概要

5月6日、5月13日、6月3日、6月10日の4日間にわたり、過去の第1チャレンジの解説と講義を行った。特に5月の13日と6月3日の2日間では物理第1チャレンジ実験課題への実験レポート作成を主眼として、以前の課題であった重力加速度と大気圧測定を例題として講義と実験を行った。5月13日では1日間をかけて実験とレポート作成についての講習を行い、実験レポート作成を宿題として提案、レポートを後日提出とした。6月3日午後到现在までに提出されたレポートについての評価と修正案についての講義を行った。実験講習に関する部分を物理オリンピック日本委員会が担当し、理論講習を千葉大学と千葉市科学館が担当した。第1回から第3回の講座までは千葉市科学館で行い、第4回の理論講座は千葉大学で行った。

参加者	教員	高校生	中学生
7名		21名 2年生 13名、1年生 8名、	5名 3年生 4名、1年生 1名

報告事項1

第1チャレンジ実験課題の例として、過去の課題であった重力加速度の測定や大気圧の測定に取り組んだ。レポート作成を重点課題として実験課題をどのように理解したか、実験に対して独創的な方法を考えたか、測定結果の検討のため実験を複数回行っているか、グラフ用紙をどの様に使っているかなどを考えるように指導した。あるいは複数の方法を試すなどの工夫により、精度を上げる努力をするという点にも重点おいた。添付の写真はこの日の実験講座の様子である。

